

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年10月6日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回数 2日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	台東区	代表者名	服部 征夫		
担当者部署	情報政策課	連絡先電話番号	03-5246-9022		
担当者役職	主事	担当者氏名	大曲 航	連絡先E-mail	
住所	110-0015 東京都台東区東上野4-5-6				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	原 亮
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	本区で初めて開催するアイデアソンについて、開催趣旨にそったファシリテートを行っていただき、おおむね予定通りに1日目を終わることができた。また、参加者をグループに分ける際に、グループ間の人数調整を各参加者の希望をなるべく反映する形でスムーズに行っていただいた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和4年8月28日	支援・助言(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			11時00分	17時30分	60
				活動時間（分）	330
3-2. 派遣場所	会場名	台東区役所	最寄駅	上野	
	所在地	東京都台東区東上野4-5-6	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	区職員・運営支援委託事業者	16人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	過去にアイデアソンの主催実績がないため、ノウハウが全くないこと。 (運営事務局にイベントの進行をできる人材がないため、参加者へブレイクアウトを促したり、グループ分けの適切な方法、成果物を計画通り生み出すためのグループワーク補助など、アイデアソン成功のために必要な技術がない)	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	アイデアソン1日目のファシリテートを行っていただき、計画していた進行段階までイベントを進行し、予定の成果物を生み出すこと。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	1日目の運営計画（タイムスケジュール等）の助言 イベント進行のファシリテート イベントで使用する投票フォーム・グループワークツールの準備と当日使用の際の説明 参加者の希望をなるべく反映させた形でのグループ分け	

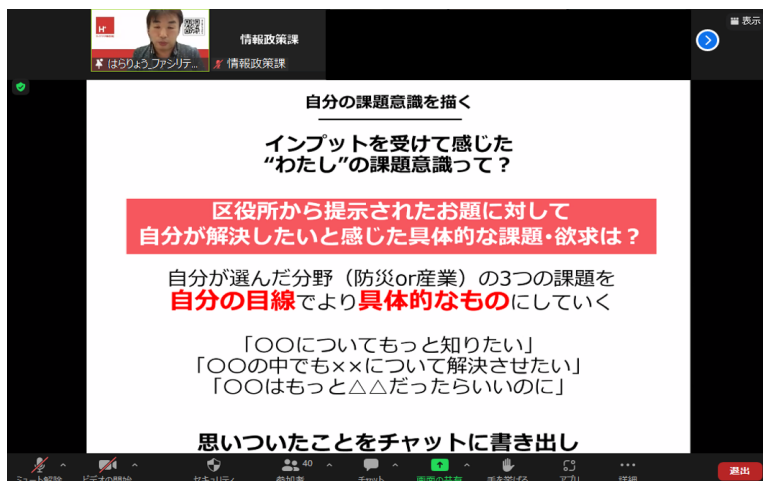
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的に記入下さい)	総合ファシリテーターとしてアイデアソン1日目の進行について支援いただいた。参加者のブレイクアウトやグループ分け、成果物を生み出すための進行補助など、アイデアソンを計画通り進行するためにスムーズなファシリテーションを行っていただいた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的に記入ください)	アイデアソン1日目は2日目にグループとしての最終成果物を生み出すための前段階であったため、最終成果物は2日目に持ち越しとなった。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 1日目については行っていません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	アイデアソン開催の趣旨である「オープンデータの推進」について、アイデアソン当日に提案されたアイデアに必要なオープンデータを中心にオープンデータの公開を進めていく。また、アイデアソンの結果について広く周知をおこない、オープンデータの認知度を高めていく。	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認ください。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



【説明する人】
考えたことを
話してください。

【聞く人】
うなずきも入れながら、
肯定的に「いいね！」
と相づちを

Zoom ミーティング

©2022 H-TUS LTD.

10

Zoom ミーティング

Zoom ミーティング

趣旨説明

オープンデータを活用して
これまでになかった**新しいデジタルサービス**を提案

台東区役所が示す**地域課題**の解決につながるもの

- 台東区の**地域防災**に関する課題
→ 危機・災害対策課から3つのお題
- 台東区の**中小企業振興**に関する課題
→ 産業振興課から3つのお題

みなさんが2日間で目指すこと

6つのお題から1つを担当して
グループワークで新しいデジタルサービスの
アイデアをアウトプットする

地域防災の課題を解決するデジタルサービス
中小企業の課題を解決するデジタルサービス

©2022 H-TUS LTD.

10